

# 平成 28 年度

## 豊川用水上下流交流事業を実施しました

8月1日は「水の日」、そしてこの日を初日とする一週間は「水の週間」です。

豊川総合用水土地改良区では、平成28年8月3日(水)、豊川用水の水源地である設楽町の小学校の児童及びその保護者に、下流域の豊橋市及び田原市の豊川用水施設等を見学してもらい、上流で蓄えられた水が、下流でどのように有効利用されているかを知ってもらうための交流事業を実施しました。当土地改良区としては初の試みになります。

当日は天候に恵まれるなか、35名が参加され、万場調整池で監査廊の見学をしたあと、サンテパークたはらを散策し、その後メロン狩りを楽しんでもらいました。



バスのなかでは、ビデオを見たりクイズをしたりして、豊川用水について勉強したよ。



監査廊（かんさろう）  
はいつもはいっぱんの人  
は入れないんだ。

約130段もある階段を  
のぼりおりして、どうく  
つ探けんするみたい。中  
の気温はなんと18度！  
自然のクーラーだね。



万場調整池（ばんばちょうせい  
ち）の底よりも下を、池にそって  
ぐるっと一周しているトンネルな  
んだって！

池の水がもれてないかなどの点  
検に使うんだよ。



メロン狩りははじめて！という人もたくさんいました。

おいしいメロンの見  
わけ方、上手なとり方  
はわかったかな？

田原市ではメロンの  
ほかにもたくさんの作  
物がつくられてるよ。





設楽町役場にて記念写真

今回の交流事業を通じて、参加者の方々には、水資源の有用性を実感してもらうとともに、家族や友だちと、豊川用水を身近に感じながら夏休みを満喫して頂けたかと思います。

監査廊入り口



監査廊の階段 約 130 段



サンテパークで昼ごはん



メロンのとり方、見わけ方のお話